

進路便り 9月号

2010.9.1 進路指導部

みなさん!長い夏休みは有意義に過ごせましたか?今年例年以上の暑さで、体調を崩した人もいるかもしれません。適度の栄養と睡眠時間をとって、授業に集中できる体勢を整えてください。

また、授業がないからといって昼夜逆転の生活を送った人がいるなら、早く授業モードに切り替えてください。自己管理がしっかりできることは、とても大切なことです。

高校生として今何をすべきかをよく考えて、2学期を過ごしてください。



就職について

9月16日から、いよいよ就職試験の開始です。試験にむけて本日から最終の模擬面接を実施します。就職希望者は、夏休みに**応募前職場見学**に参加する機会が与えられています。自分が希望する会社に合格するために、実際に見学に参加した3年生も多数います。今回の模擬面接は、実際に受験する会社を念頭にいれて面接を実施します。希望する会社の概要や志望動機、自己PR、社会情勢などについてしっかりと答を準備して、面接指導を受ける事が大切です。進学を考えている人や1・2年生もいずれは避けて通れない面接ですから他人事と思わずに、自分ならどう答えるかを、考えてみてください。

以下の内容は1学期にも提示しましたが再度、確認してください。

* 面接の目的

企業(学校)が求める条件にあった人物であるかを総合的に判断する材料として重要視されています。

* 注意事項

- ① 身だしなみ・・・高校生らしい清潔な感じを与えることが大切。
- ② 言葉使い・・・明確な言葉で解りやすく、はきはきと答えること。
- ③ 応答について・・・慌てず正直に答える。(その場しのぎの嘘はダメです)
- ④ 態度・・・落ち着いたのびのびとした態度が好感を持たれます。

職場見学をした人は、会社の内容についても理解できているはずですが、自分自身が入社を希望する会社にとって、必要とされる人間であるということをし、しっかりPRすることが大切です。

おどおどせず自信を持って模擬面接を受けてください。

夏休みに応募前職場見学に行った皆さんの報告を一部、紹介します。

● 事業所からの説明の中で

- ・ 年齢に関係なく敬語で話す。
- ・ 仕事上のミスは会社全体に迷惑をかけるので真剣に取り組むこと。
- ・ 安全第一。作業を行う場合は、まわりへの配慮が必要である。
- ・ 通勤には自家用車が必要であるため自動車免許を取得しておくこと。
- ・ 仕事に必要な資格もあるので、就職後も勉強は必要である。
- ・ 適性検査は80%以上とれること。
- ・ 丁寧な字を書くように日頃から心がけておく。

各事業所の方からのコメントは、当たり前なことだと感じることでしょう。しかし、その当たり前のことができているでしょうか。日頃の姿勢が大切です。

● 見学をして感じたこと

- ・ 高価で精密な機械が多い。
- ・ 職場内が清潔で雰囲気がよかった。
- ・ 流れ作業は回りに迷惑をかけないようにテキパキと動かなければならない。
- ・ 外から見ただけではわからないような仕事があることに気づいた。
- ・ 自分が思っているより大変な仕事だなと思った反面、自分自身が成長できるやりがいのある職場だと思った。
- ・ 機械作業が全てだと思っていたが、手作業の部分もあることが分かった。
- ・ 会社の大きさにびっくりした。

職場見学をすると、仕事内容はもとより就職するという事を具体的に考えることができます。自宅からの通勤経路の確認や、自分が職場に適應しているか否かを判断する材料にもなります。応募前見学は大切です。就職を希望する人は、必ず行くようにしましょう。

進学希望の皆さんも受験までに、**学校見学**に行ってください！！

進学について

学校によってはオープンキャンパスで、エントリーと同時に内定を出されるような笑い話のようなこともあります。本当の勝負はこれからです。

特に指定校を希望する人は**校内選考**があります。「指定校一覧」や「学校案内」をしっかりと見て応募して下さい。進学者にたいしても月末から模擬面接を実施します。面接に備えて準備をしっかりとしておくことが必要です。

また、推薦入試についても願書を取り寄せたり、調査書発行の依頼をしたり、受験勉強と同時に書類も準備しなければいけません。希望の進路実現を目指して頑張ってください。1、2年生の皆さんも1年後、2年後のために進路指導室前の学校案内やパンフレットに目を通してみてください。今からでも決して早すぎるということはありません。